

# 新高通信

第8号 今年度最終版

平成21年3月26日

秋田県立新屋高等学校

## 23期生卒業式－素晴らしかった、感動した！

平成20年度卒業式が3月1日、お天気にも恵まれ行われました。ご来賓・保護者・職員・在校生が見守る中、卒業生197人が粛々と入場、式が始まりました。卒業証書授与、そして校長式辞。式辞の中で、校長先生は今年の3年生の活躍を讃えた後、これから生きていく上で「お陰様で(感謝)」の気持ちの大切さを特に強調されました。PTA会長の祝辞に続き、現生徒会長・金森長君の送辞、前生徒会長・信太秀彬君の答辞。二人とも大変立派で、在校生の卒業生に対する信頼の強さ、卒業生の在校生に対する温かな面差しが感じられました。最後に職員が総立ちで見送る中、卒業生が退場しました(担任・男子生徒の涙する姿に、思わずもらい泣き)。

卒業生はクラスに戻った後、保護者も加わっての最後のLHR。笑いあり涙ありの盛り上がりで、緊張の一日が無事終了しました。

卒業生の皆さん、これからの人生、お幸せに。



写真(上・右)提供: 茜谷先生

## 修了式－平成20年度を締めくくりました

3月19日、今年度の修了式が行われました。この一年を振り返ると、学校祭などの諸行事、各部の活躍、3年生の進路実績など、新高が一段と輝いた年だったと言えます。修了式で校長先生は、挨拶の徹底、家庭学習の定着など学習に対する意欲を生徒に強くうながされました。

始業式は4月6日(月)です。皆さん、元気な顔でお会いしましょう。

## 「サクサク」の満開度は－今年度の進路状況

3月31日までまだ時間があり、今後も朗報が届く可能性を残していますが、現時点での今年度の3年生の進路状況について、進路指導主事・佐藤高先生にご指導いただきました。

今年度の3年生の進路決定状況は3月19日現在、国公立大13名、私立大55名、国公立短大22名、専門学校65名、就職27名、その他・未定15名となっています。年々進学傾向が強くなっており、就職者27名は卒業生197名に対し13.7%で過去最少。不況の影響で県内就職を希望しながら県外に回った生徒も多く、例年10%台であった県外就職率は、今年度30%台まで跳ね上がりました。少ない県内求人への奪い合いといった状況で、大分苦戦しました。

一方進学では、四大進学者68名(34.5%)は前年度並みですが、そのうち国公立大進学者13名(6.6%)は前年度比2.3%増で、ここ2年ほどの減少傾向によりやく歯止めがかかりました。一般入試での合格者8名は平成17年度以来であり、新高生も着実に力をつけつつあると感じています。新高生の潜在能力を考えると、10%以上は十分可能だと思いますので、新2・3年生には頑張ってもらいたいと思います。

この後、国公立大・専門学校で若干追加の見通しなので、最終的に浪人は10名程度と予想されます。

なお、確定結果は新年度に報告します。



photo 雪の朝、楽部員が手にしているのは・・・

登校した吹奏楽部員の手元には楽器でなくスコップ、そして雪かき作業。この冬も毎朝の風景でした。ありがとう。

## 保坂先生、38年間ご苦勞様でした

3月25日、年度末の人事異動が発表になり、26日に退任・離任式が行われました。本校では、9名の先生方がご退職・ご転出に。なかでも保健体育科の保坂聖一郎先生は、本高を最後にご退職。新高では通算13年間ご指導いただきました。在校生を含め多くの生徒がお世話になり、本当に感謝しております。

保坂先生の最終講義は3月18日、2年D組の保健体育の授業。生徒とともに多くの先生方が「最後の授業」を受けました。お疲れさまでした、そして、ご苦勞様でした。



最後の授業を終えられ、生徒から花束を贈られた保坂先生

## 4月から新入生が仲間入りします

1月の前期選抜に続き、一般選抜が3月5日、同じく後期選抜が23日行われ、4月からの新高生活を夢見る中3生が受験しました。

一般選抜は定員150名に223名が応募。定員10名の後期選抜には21名が応募。3月25日の後期発表で21年度入試の全日程が終了。新入生の皆さん、入学式でお会いしましょう。



写真提供：茜谷先生

## 在校生よ、新高の歴史と伝統づくりの担い手たれ！

昭和59年に開校した新高は、あと5年で創立30年。30年といえば人間なら成熟期(青年期から成年期)に。今後、新高では30周年に向け、様々な企画に取り組んでいきます(右の「生徒の皆さんへ」もその一つです)。今年度の3年生を中心とした生徒諸君の頑張りで、30周年に向けて弾みがつきました。新年度以降もさらに文武両面で成果を上げてほしい。ややもすれば、若さ故に伝統校に比べ物足りなさを感じることも。でも若いからこそ、逆に「しがらみ」に縛られることもありません。君たちが例え一歩でも二歩でも着実に前に進むこと、それが新高の「歴史と伝統」になるのです。いわゆる

## 4月の行事予定

1	水		
2	木		
3	金	↓ 春季休業	
4	土		
5	日		
6	月	始業式・新任式	
7	火	入学式/課題テスト①(～8)	
8	水		
9	木	生徒会HR役員選出	
10	金	部活動紹介	
11	土		
12	日		
13	月	面接週間(～17)	
14	火	教科オリエンテーション(1年)	
15	水		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>進級・卒業の認定について</b></p> <p>①必履修科目の履修が認められること</p> <p>②年度末で未修得科目が3科目10単位以内であること</p> <p>★卒業には各教科・科目の未修得単位の合計が10単位を超えないことが条件</p> <p>③出席日数が2/3以上であること等</p> <p>☆進学・就職には欠席の多い、少ないが大きく影響します。</p> <p>☆ご家庭でも生徒が安易に休まないよう励ましを。</p> </div>
16	木	進路講話(2年)	
17	金	評議委員選出	
18	土		
19	日		
20	月		
21	火		
22	水		
23	木	生徒総会	
24	金	評議委員会	
25	土		
26	日		
27	月		
28	火	PTA 総会	
29	水	昭和の日	
30	木	中央支部総体壮行会	

※ 4月には1回目の学習時間調査があります。中央支部総体は5月8日(金)～10日(日)。

### 生徒の皆さんへ

新年度から本校では、これまで以上に全力を挙げて学力向上に取り組みます。

具体的には、定期考査が年4回から5回(前期中①・②、前期末、後期中、学年末)、7校時授業が週2回、実力テストの試験時間が60分、等です。皆さんのやる気と頑張り期待します。

伝統校と呼ばれる学校だって、無数の、「一歩」「二歩」の積み重ねがあったからこそ「伝統校」なんですよ。

新高の歴史も伝統も、自分たちの手で築くんだ、そんな気概を持って、みんな、前へ進む。

### 事務より

・授業料の口座引き落としは毎月17日です。口座の残高のご確認をお願いいたします。  
・授業料減免・奨学金(秋田県育英会など、その他何でも、気軽に学校にご相談ください。